

## 2015年度三浦外洋セーリングクラブ通常総会議事録

開催日：2016年5月17日（火）19：00～20：23

場所：虎ノ門 第2オカモトヤビル3階会議室

1. 尾山会長より開会の宣言があった。
2. 総務丹羽理事より、会則26条に定められた定足数は正会員総数（286名）の5分の1（58名）以上である。本日の出席者は17名・議決権行使・委任状提出者は68名、内無効1。従って、合計88名となり定足数を満たし、本総会は適切に成立している旨の報告があった。
3. 書記に三輪理事（シーボニアフリート）を選任し、議事録署名人に才藤副会長（シーボニアフリート）及び庄野副会長（佐島フリート）を指名した。  
◇通常総会に先立ち基金総会が開催された。大谷基金会長が座長を務めた。
4. 2013年度の総会にて基金役員が承認され現在まで 会長大谷（小網代）周東、関根、三輪（以上シーボニア）今北 飯島（以上小網代） 庄野（佐島）（敬称略）の7名。今般新役員として会長交代 会長 外山（シーボニア） 周東 関根 黒岩 三輪（以上シーボニア） 飯島 大谷（小網代）とが承認された。規定上庄野副会長は任を解かれ（副会長は規程で基金役員は兼務出来ない。）新たに黒岩理事が推挙された。今年度の収支は別添2014年度 3年前から一般会計と分離三浦外洋セーリングクラブ基金収支計算書の通り支出はゼロ。2口座を整理し口座名義も三浦外洋セーリングクラブ基金と変更した。会員286名で286千円と金利1,814円の収入となった。  
以上の報告・質疑があり基金収支・予算とも承認された。
5. 尾山会長が会則25条に基づき議長に就任した。  
尾山会長より年間の振り返りがあり、幸い当クラブで大きな事故もなく今期が終われること、ルール講習会 安全講習会を実施し高いレベルのレース運営もできるようになったのではないかと考えている旨の挨拶があった。

### 第1号議案 2015年度事業報告及び決算承認の件・第1号議案に関する監査報告

- ◇2015年度事業報告として、丹羽理事より総会議案書に基づき、①会員数の推移 ②レース関連事項 ③各委員会・各フリートの活動として、レース委員会、安全委員会、計測委員会、ルール委員会、通信委員会、総務委員会および小網代フリート、シーボニア・フリートならびに事務局業務について報告があった。
- ◇2015年度決算報告について、関根理事より、総会議案書の 三浦OSC一般会計、JSAF関係・スポーツ安全保険関係、貸借対照表ならびに収支計算書に基づき説明があった。
- ◇次いで藤田監事より、2016年4月5日に藤田監事、今北監事と監査を実施した処、各事業報告並びに本決算書はいずれも正確かつ適正であることを認めた旨の報告がなされた。

◇第1号議案は全会一致で原案通り承認された。

### 第2号議案 2016年度事業計画及び予算承認の件

- ◇ 2016年度事業計画について、丹羽理事より、総会議案書（事業計画案）に基づき各委員会および各フリートならびに事務局業務について説明があった。
- ◇ 2016年度予算について、関根理事より、総会議案書（予算案）に基づき説明がなされ、一部訂正があったものの、前年度との大きな変更点はJSAF主催者保険料の負担が変更となり新しく収支項目を作成したことが発表された。

◇ 第2号議案は全会一致で承認された。

## その他

- 1) JSAF 理事及び評議委員  
平松理事 庄野評議員
- 2) 搜索救助に関するワーキンググループ
- 3) 今北 監事退会に伴い、新監事として望月常次氏が就任

以上を以って、本日の議事を終了し、総会は午後7時33分閉会した。  
総会終了後今回初めての試みとしてプラスアルファの行事 すなわち安全委員会による外洋特別規定の説明会が安全委員会からなされた。

2016年 5月 17 日

議事録署名人 \_\_\_\_\_

議事録署名人 \_\_\_\_\_